

財務諸表に対する注記

1. 財務諸表は「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物……定額法を採用している。
 その他固定資産(ソフトウェア)……定額法を採用している。

(2) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0			0
	0	0	0	0
特定資産				
建物	4,762,393		571,108	4,191,285
建物付属設備	1,095,076		103,185	991,891
什器備品	136,214		34,053	102,161
土地	115,645,960			115,645,960
その他固定資産	776,326		388,162	388,164
	122,415,969	0	1,096,508	121,319,461
合計	122,415,969	0	1,096,508	121,319,461

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	0	(-)	(-)	(-)
	0	(-)	(-)	(-)
特定資産				
建物	4,191,285	(1)	(4,191,284)	(-)
建物付属設備	991,891	(-)	(991,891)	(-)
什器備品	102,161	(-)	(102,161)	(-)
土地	115,645,960	(104,337,160)	(11,308,800)	(-)
その他固定資産	388,164	(-)	(388,164)	(-)
	121,319,461	(104,337,161)	(16,982,300)	(-)
合計	121,319,461	(104,337,161)	(16,982,300)	(-)

5. 担保に供している資産

土地・建物

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計	当期末残高
建物	6,410,555	2,219,270	4,191,285
建物付属設備	1,422,430	430,539	991,891
什器備品	283,500	181,339	102,161
土地	115,645,960		115,645,960
建設仮勘定	0		0
その他固定資産	1,504,688	1,116,524	388,164
合計	125,267,133	3,947,672	121,319,461

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金等の名称						
地域活動支援センター事業	八戸市他	0	13,387,000	13,387,000	0	未収金
障害者相談支援事業	八戸市他	0	6,695,000	6,695,000	0	
就業、生活支援センター事業	青森労働局	0	12,266,000	0	12,266,000	
県障害者就業生活支援事業	青森県	0	4,932,000	4,932,000	0	
在宅介護支援センター事業	八戸市	0	4,470,000	4,470,000	0	
若年性認知症ケアモデル事業	青森県	0	2,807,000	2,807,000	0	
合計		0	44,557,000	32,291,000	12,266,000	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常外収益への振替額	
固定資産受贈益振替額	263,497
合計	263,497